

きれいな埼玉・八潮をアピール



6月10日、来年の国体開催を控え、道路の景観や埼玉のイメージを良くしようと、県道八潮三郷線で「彩の国道路クリーン作戦」が実施されました。

当日は、主催の県職員を始め、ロードサポート（道路里親）団体、商工会正副会長、クリーンプロジェクト委員会委員、町会・自治会連合会長、市職員など、約140人が参加し、1トン近いゴミを回収しました。

すばらしい演奏を披露！



6月7日、八潮メセナで第7回八潮市中学生音楽フェスティバルが開催されました。今回は、八潮・大原・八條・八幡・潮止の市内中学校全校と特別出演として、八條北小と大原小の2校が参加しました。

参加した全学校は、日ごろの練習成果を存分に発揮してすばらしい演奏を披露し、ホールに詰め掛けた満員の来場者から大きな拍手が送られていました。

もっと本が読みたくなる



6月4日、「なかよしぶっく」がスタートしました。子どもたちが本を身近で読めるように、図書館から遠距離にある小学校（大瀬小・八条北小・大曾根小・潮止小・中川小）へ月2回、図書館サービスを届ける事業です。

第1回目の大瀬小学校では、紙芝居や読みきかせが好評で、子どもたちは物語に聞き入っていました。

びっくり！昼間に月下美人



6月17日、潮止中学校で、3年生の田中幸子さんと高橋あゆみさんが、本来夜に咲く月下美人を昼間咲かせることに成功しました。

直径20センチメートルから25センチメートルもある白く雅やかな花が3つ、山百合のようなほんのり甘い香りを漂わせていました。

ザリガニ取りに夢中！



6月18日、八幡小学校では、1年生から6年生までの縦割り活動の一環として、全校児童673人がいっしょに八条親水公園へ徒歩での遠足を行いました。

遊びもみんなで考えましたが、一番の人気は、ザリガニ取り。お手製の竿さおを使って、茂みに隠れているザリガニを取ろうと、みんな夢中になっていました。

ふれあいジャガイモ掘り



6月26日、やしお寿苑のおじいさんとおばあさん、そして中馬場保育所の子どもたちとのふれあいジャガイモ堀が、大原公園横の畑で行われました。

子どもたちは、大きなジャガイモを掘ると「見て！おっきいジャガイモ掘ったよ。」と手に取ってみせ、自慢していました。最後に、子どもたちからやしお寿苑の皆さんへ割り箸を利用した手作りの壁掛けがプレゼントされました。

い
き
い
き
や
し
お
写
真
館